



令和4年5月20日(金)

運動会スローガン決まる!!

現在、児童昇降口には運動会のスローガンが掲げてあります。

「限界突破」

心をつなぐ運動会にしよう

スローガンの下、一致団結して活動している子供達を見てみると、同じ方向に向かって進む集団の清々しきや心地良さを感じます。そしてこのスローガンには、子供達自身が活動を振り返るための視点も設けられています。それは、①協力、②行動、③団結、④楽しむ、⑤笑顔、⑥全力、⑦挑戦、以上7点です。このスローガンは6年生の子供達が学級で話し合いを重ね、活動そのものをPDCAのサイクルが機能するように、子供達自身が検証のための視点を設けました。私達大人も見習わなければなりませんね。運動会を通して子供達の成長を思い浮かべると、心が弾むようです。また、6年生だけでなく、他の学年でもそれぞれの活動が展開されており、子供達の主体性が発揮できるように先生方も工夫しています。

コロナ禍での運動会ですが、どうすれば心に残る運動会にすることができるかを考えて、子供達、教職員がタッグを組み活動しています。制約のある中でも、実り多い運動会になりそうです。

除草作業お世話になりました

運動会を前に、14日土曜日におやじの会とPTAの皆さんに、学校の除草作業をしていただきました。前日は雨だったのですが、当日は天気に恵まれました。気温も穏やかでしたので、快適な作業だったとお聞きしました。

1時間30分ほどで見違えるほどきれいになり、保護者の皆様の長洲小学校への愛情が感じられる一日となりました。また、16日以降、6年生を中心に子供達も環境の整備に取り組んでいます。みんなで作るみんなの素晴らしい運動会になることでしょうか。今から晴天に恵まれることを祈っています。



運動会の練習風景

運動会に向けて、各学年の練習に熱が入ってきました。どの学年も子供達の主体性が発揮されています。先生方の必要な指導はありますが、高学年を中心に子供達が前に出て全体をコントロールする場面も多いです。教師が前に出て指導を行えば時間的には早く済むのかもしれませんが、それでは子供達の自主性や協働性、創造性は育っていきません。課題や問題に気づき、自分の考えを持ち、多様な他者と協働して行動を起こすことは、これからの社会を生きるためにも必要な資質だといえます。運動会以降も子供達の自主性、協働性、創造性を発揮する場面に期待しています。

感染予防の中で

日頃より、コロナウイルス感染予防対策へのご理解ご協力に感謝申し上げます。

現在、コロナウイルス感染数に関しては熊本県でも高止まり感が続き、すぐそこにある脅威として捉えなければなりません。しかし、逆に正しく知り、正しく恐れて感染予防を行うことで、必要以上に不安になる事はありません。昨今、不安になる事で憶測を呼び、誹謗中傷が表面化することが問題となっていますが、憶測から噂や誹謗中傷を生むのは「人の心」です。悪さをしているのは「ウイルス」ですから、「人」に対する誹謗中傷はあってはならないものです。正しく知り、辛さに寄り添うことができるようになりたいものです。多くの行事が実施できますように、今後とも感染予防にご協力をお願いいたします。

第1回学校運営協議会

17日(火)に、令和4年度第1回学校運営協議会が実施されました。長洲小学校は学校運営協議会の委員さん方が、学校を今よりもっと良くしていこうと話し合いを進め、学校と保護者、地域の皆さんが協働して学校運営を進めていく学校です。この様な学校を「コミュニティ・スクール」といいます。学校は地域の皆さんにとっても掛け替えない場所です。そういう意味でも大切な話し合いの場です。



【 第1回学校運営協議会の様子 】

第1回学校運営協議会では、学校の経営方針について校長から説明を行い、それを承認して頂く場面があります。今年度の長洲小学校グラウンドデザインを基に説明を行ったのですが、併せてお願いしたことが幾つかあります。それは、①「新しいことへのチャレンジに寛容でありたい」②「子供達のためになることを積極的に」③「できない理由を考えるのではなく、どうしたらできるかという加点法の考え方で」という3点です。経営方針と共に「寛容」「積極性」「加点法」についても承認を頂いたところでした。こういった視点を切り口として、無理せず、楽しく学校運営にご協力、ご支援を頂きたいと思っております。

それでは、今年度の学校運営協議会の委員さんをご紹介します。(敬称は略します。)

会長	大塩 武士	(保護者)
副会長	福島 正季	(おやじの会)
委員	藤村 成美	(しおかせこども園長)
委員	大塚 清子	(学童保育)
委員	浦野 里美	(主任児童委員)
委員	園田 一久	(下東区見守り隊)
委員	岩切 久美子	(中学校PTA役員)
委員	山崎 美妃	(小学校PTA役員)
委員	田成 香代	(学校支援ボランティア)
委員	澤田 敦	(小学校校長)
委員	明名 啓	(小学校教諭)

宜しくお願い致します。

1年生の学習「学校探検」

1年生が入学して2か月が経とうとしています。緩やかに始まった小学校での生活でしたが、今ではすっかり生活に馴染み、多くの友達もできて楽しそうに生活を送っています。

先日、1年生が学校探検をしていて、校長室、事務室、職員室、保健室にも来てくれました。職員室では教頭先生のお話を興味津々で、目を皿のようにして話を聞いていました。これからもっともっとパワーアップしていく1年生から目が離せません。



【 学校探検で職員室を訪れた1年生の子供達 】

校長室にて

今年度はこの学校便りの他に、校長便り「みんなの居場所」を執筆しています。その裏面には子供達に必要なと思われる多くの情報を提供しています。算数の問題、暗唱文、慣用句、諺、名言…。

先日、裏面の問題を解いた子供、慣用句の意味調べをした子供が校長室を訪ねてくれました。担任の先生方と比べ、私は子供達と話す機会は少ないです。その様な意味から、どうやって子供達の顔を覚え、名前と一致させるかが私のミッションです。そういう意味で、子供達との接点を作り出す方法を考える日々です。

頑張ったご褒美に、私が描いたイラストのコピーをプレゼントするとニッコリ笑顔でした。子供達の笑顔は元気の源です。

これからも多くの子供達とコミュニケーションをとっていききたいと思っています。